

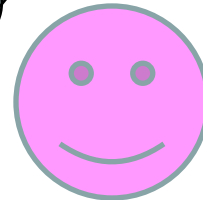
文学作品をテキストとした 上級学習者用読解教材の開発と 実践

甲南大学 森川 結花

morikawa@center.konan-u.ac.jp

1. はじめに

世界の学習者に
質の高い日本語の文章と
本物の日本の心に
触れられる
総合技能養成教材を



2. tutor.bunko 誕生の背景

- 非漢字文化圏学習者向けの
- 中級レベル、上級レベルで
- 「受験対策」ではない
- 「本物」志向の
- 時間を越えた価値のある
- 楽しく勉強できて
- 勉強してよかった！

私たち自身の
の
差し迫った
必要性

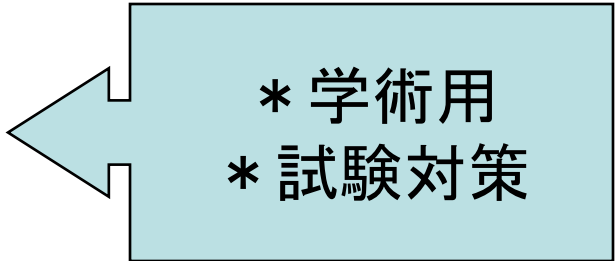


中級・上級向けの教科書の現状

- 学習者・教師ともども、教科書の本文に愛着を抱けないことが多い

<理由>

1. 文章が書き言葉で強面
2. テーマが堅い重い暗い
3. 文章そのものが良質とはいえない



* 学術用
* 試験対策



非漢字文化圏学習者に不利

大学の初級、中級、上級って？

- 大学1年生の日本語クラス・・・初級レベル
- 大学2年生の日本語クラス・・・中級レベル
- 大学3年生の日本語クラス・・・上級レベル
- 大学4年生の日本語クラス・・・卒業研究

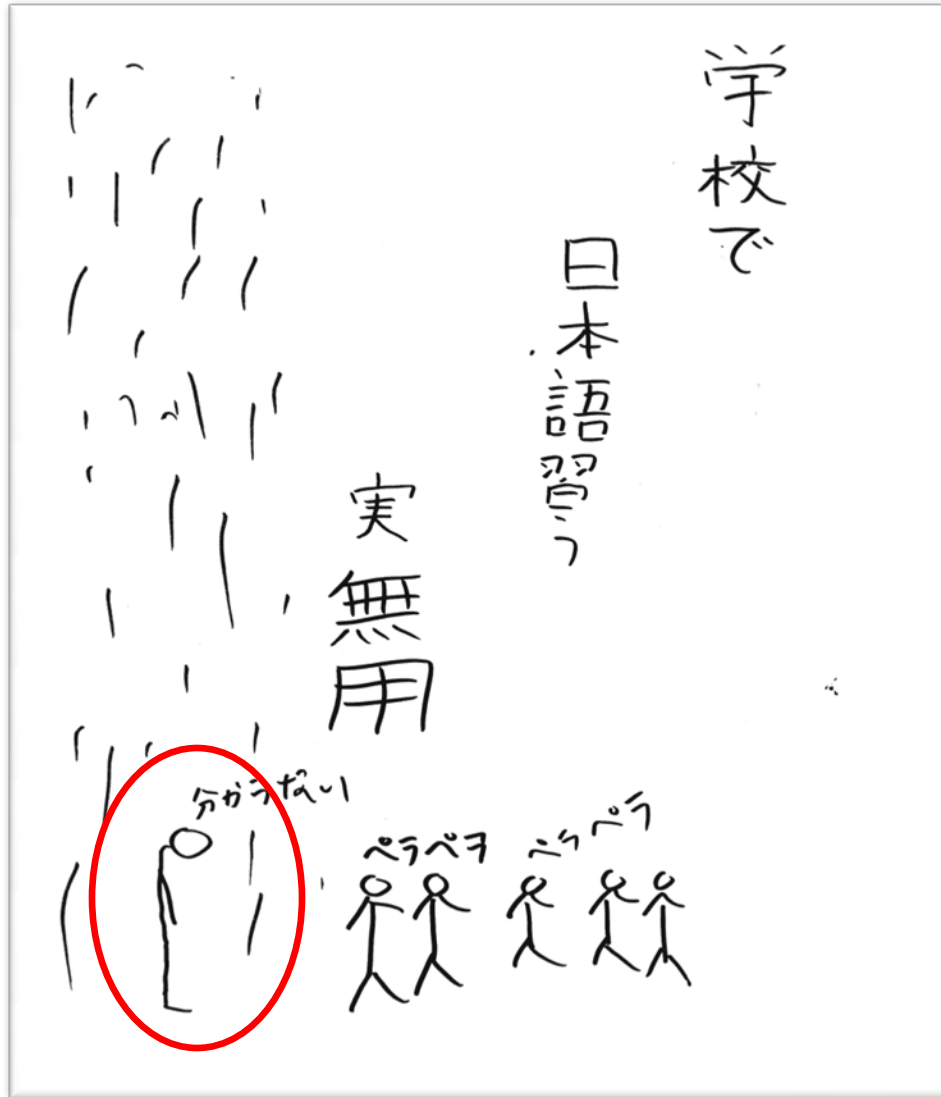
「本当の上級」への遠い道のり (永須2009)

CEFR	OPI	日本人の英語学習
A1	初級	
A2	中級	TOEIC 400-500 英検3級
B1	上級	TOEIC 600=TOEFL500 英検2級
B2	超級	TOEIC 650-800 TOEIC 730=TOEFL 550 英字新聞が読めて、留学・海外駐在可能
C1	超級	TOEIC 800-900 TOEIC 860=TOEFL 600 Analytical reading(松本道広)
C2	超級	TOEIC 900+ / TOEFL 650 辞書なしで新聞、雑誌、PBが読める Critical reading(松本道広)

プレ2級レベル学習者の眼には

- JAL、米アメリカン[] [] []で
[] = 関係 []
- [東京 13日 ロイター] 米デルタ [] から
の [] [] で [] に入っている日本 []
[] (JAL) が、これとは別に米アメリカン [] と
も [] [] の [] に入っていることが
13日 [] になった。関係 [] [] にし
た。

学習者G君の実感・・・



3. 甲南、「上級」クラスでの実践

- 本当の上級とは言えないまでも
- **上級レベルへの実力**を養成するためのクラス

上級日本語への実力とは？

- 自分で生の日本語から、意味(ニュアンス)・用法をつかむことができる
辞書の訳語・訳文、文型辞典等の説明より
自分のセンスで
- 大きなコンテキストを把握できる
- 自分も大きなコンテキストを産出できる

実力養成のための教材

短編小説をテキストに…

1. 江國香織(2000)「デューク」
2. 吉本ばなな(1987)
「ムーンライト・シャドウ」


3.1 デューク

- 予習
- 授業でドラマを見て、ストーリー・ラインを確認
- 原作とドラマとの違いを発見
- 原作を読んで、重要ポイントで
「内容について考える問い」
- 作品に基づいた創作(逆の視点から)
- 口頭諮問

3. 2 ムーンライト・シャドウ

- (12のセクションに分けて)
- 予習(翻訳の助けを借りながら、原作を読む)
- セクションごとの重要ポイントで
「内容について考える問い」
- クラス内でクラスメートと意見交換
- 日本人ゲストを招いての読書会
- レポート
- 口頭諮問(+朗読)
- 語彙、文型の学習→筆記試験

話す・聞く・書く を目指した「読む」

- 「読む」・・・字  文章を読む
- 文章を 鑑賞する

- 先を
- 裏を
- 空気を

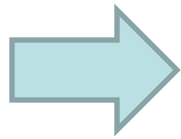
読む

=

考

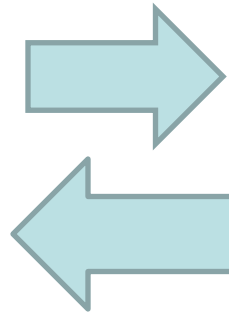
考えたことがベースになって・・・

- 読む = **内容について**考える



分量のあるアウトプット

話す
書く



聞く
読む

内容中心の語学教育

Contents-Based-Instruction (牧野09)

- 3年生の日本語 「千と千尋の神隠し」
- 読む = **内容について**考える
- 内容に関する質問で学習者を誘導
- → 日本語、日本文化を発見
- → プロフィシエンシーを育てる

他にも、いいことが...

- 一つの作品を**読了**する→達成感、自信
- テキストを**繰り返し**して読むことになる
- **知的な話題**についての**会話**ができる
- 教師が学習者を**誉めてあげられる**
- **周りの日本人**に好意的に日本語学習を受け入れてもらえる

G君の作文(デュークからの創作)

原作との対比

僕が死んでいる。

死が見えるけど、怖くない。僕の人生は本当に楽しかった。(略)

今、ここに彼女がいないからよかった。悲しませたくない。

歩きながら私は涙が止まらなかった。(略)

デュークが死んだ。私のデュークが死んでしまった。私は悲しみでいっぱいだった。

G君の創作と原作との対比

何？誰か入ってきた。彼女だ！帰ってきた。

ごめん、最後のキスができない。

あれ？泣いてる。どうして？僕のために？だめだよ。僕はただの犬だ。

死因は老衰で、私がアルバイトから帰ると、まだかすかにあたたかかった。ひざの上に頭をのせてなでているうちに、いつの間にか固くなって、つめたくなってしまった。デュークが死んだ。

G君の創作と原作との対比

泣けて、泣けて、泣きながら駅まで歩き、泣きながら駅まで歩き、泣きながら改札口で定期を見せて、泣きながらホームに立って、泣きながら電車に乗った。

席に座ってきょときょと彼女を探している。

でも、目の前に泣く声が聞こえて、見たら、彼女だ。かわいそう。その優しい目には涙はあるべきじゃない。

しかし、弱点も・・・

- やり抜くには「**根性**」がいる
- 学習者にメンタル面の問題があると、
内容中心の語学教育に抵抗を示す
 - 強い“先入観”
 - “自己”に向き合えない事情

4. 日本語上級者のための 日本文学 珠玉の小品集 (tutor.bunko 上級編)

- オンライン・日本語学習教材
- テキストは青空文庫から選んだ
名作短編

「小品集」の特徴

- 意味表示機能つき本文（レベル別ふりがな）
- 朗読音声
- 挿絵
- 二択問題で語彙、文型、文脈理解の確認
- 記述式問題で考え、書く ← 添削
- ブログ ← コメント

ことばは人と人との
やりとりの中で育つもの

なぜ、文学作品を？

- 文化的な価値が安定している
- 日本語の質が高い
- 心に訴えるテーマがある。
- ストーリーが楽しめる
- 対話ができる
 - 作者と、キャラと、自分自身と、他の人と
- 話題性 ～ 日本映画

できました！

- 新美南吉 「ごん狐」
- 芥川龍之介「南京の基督」

coming soon・・・

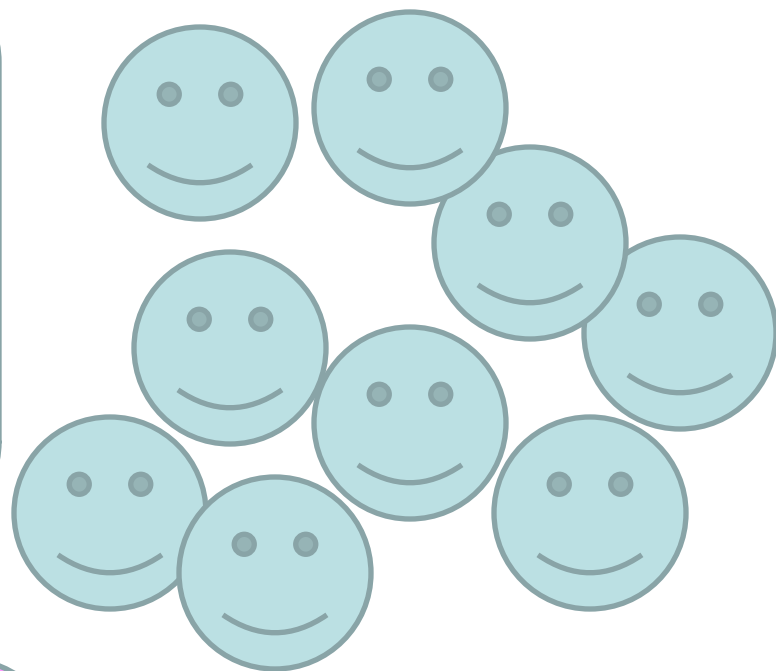
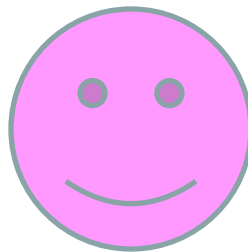
- 太宰治「桜桃」
- 宮沢賢治「セロ弾きのゴーシュ」
- 有島武郎「一房の葡萄」
- 寺田寅彦「夏目漱石先生の追憶」

目をつけている珠玉たち

- 江戸川乱歩 「人間椅子」
- 川端康成 「伊豆の踊子」
- 井上靖 「利休の死」
- 松本清張 「奇妙な被告」
- 宮部みゆき 「八月の雪」
- 宮部みゆき 「女の首」
- 村上春樹 「七番目の男」
- 石田衣良 「4TEEN」

珠玉の名作を、日本語で

tutor.bunko
「珠玉の小品集」の
作成に
ご協力、ありがとう



tutor.bunko よろしくお願ひします

- 日本語上級者のための

日本文学 珠玉の小品集

<http://basil.is.konan-u.ac.jp/tutor/bunko/>

(メール) tutor.bunko@gmail.com

tutor.bunko(初中級編)も企画・準備中

ご静聴、ありがとうございました



参考文献

- 国際交流基金(2009) 『JF日本語教育スタンダード試行版』国際交流基金
- 牧野成一(2008)「OPI, 米国スタンダード、CEFRとプロフィシエンシー」鎌田修他編著『プロフィシエンシーを育てる』凡人社
- 牧野成一(2009)「日本語・日本文化教育とアニメ ----国際的な視野の中で-----」(平成21年度第一回学術講演会@立命館大学大学院言語教育情報研究科)

参考文献

- 文部科学省(2005)「読解力向上に関する指導資料---PISA調査(読解力)の結果分析と改善の方向---」
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakuryoku/siryu/05122201.htm
- 永須実香(2009予定)「日本語・欧米系初中級学習者向け読解教材の方向性」リーディング・チュウ太2009シンポジウム

参考文献

- 野口勝三(2009)「大学における日本語リテラシー教育---対話関係を中核とした「考える」の実践---」『日本語学』Vol.28 No.2
- 高橋和子(2009)「文学と言語教育---英語教育の事例を中心に----」『シリーズ朝倉<言語の可能性>10 言語と文学』朝倉書店
- 舘岡洋子(2005)『ひとりで読むことからピア・リーディングへ 日本語学習者の読解過程と対話的協働作業学習』東海大学出版